

## 平成 30 年度 第 1 回 二宮町子ども・子育て会議 次第

日時：平成 30 年 11 月 20 日（火）  
14 時 00 分より

場所：二宮町町民センター 3 A クラブ室

### 1 開 会

### 2 委嘱状交付

### 3 町長あいさつ

### 4 自己紹介

### 5 副会長の選出

### 6 議 題

(1) 子ども・子育て会議の運営について

資料 1

資料 2

(2) 第 2 期二宮町子ども・子育て支援事業計画について

資料 3

資料 4

資料 5

資料 6

(3) その他

### 7 閉 会

#### 【配布資料等】

資料 1	二宮町子ども・子育て会議条例
資料 2	二宮町子ども・子育て会議スケジュール
資料 3	二宮町子ども・子育て支援事業計画アンケート調査の概要について
資料 4	二宮町子ども・子育て支援事業計画策定スケジュール
資料 5	二宮町子ども・子育てに関するアンケート調査（就学前児童）
資料 6	二宮町子ども・子育てに関するアンケート調査（就学児童）
参 考	二宮町子ども・子育て支援事業計画（平成 27 年度～平成 31 年度）

二宮町子ども・子育て会議委員名簿

平成30年11月20日

	氏名	選出区分	所属等	条例第3条
1	やました ふう江 山下 房江	公募		子どもの保護者
2	よしの ともみ 吉野 智美	公募		子どもの保護者
3	いしい 真依 右井 真依	公募		子どもの保護者
4	はやし ゆかり 林 ゆかり	公募		子どもの保護者
5	おかの としひこ 岡野 敏彦	二宮町PTA連絡協議会	一色小学校PTA 会長	子どもの保護者
6	かとう まさひろ 加藤 匡宏	学童保育運営者	社会福祉法人 寿考会	教育・保育等の関係者
7	みずしま いっきょう 水島 一恭	二宮町私立幼稚園協会	梅の木幼稚園 園長	教育・保育等の関係者
8	そうま まさあき 相馬 正覚	二宮町保育会	二宮保育園 園長	教育・保育等の関係者
9	ふじた かずひと 藤田 和人	小学校	山西小学校 教頭	教育・保育等の関係者
10	こぐち あいこ 小口 愛子	二宮町地区長連絡協議会	百合が丘3丁目地区長	地域活動の関係者
11	やまなか みゆき 山中 美由紀	二宮町民生委員児童委員協議会	主任児童委員	地域活動の関係者
12	いで まりこ 井出 真理子	学識経験者		その他町長が必要と認める者
13	おぐら あつよし 小椋 淳喜	二宮町健康福祉部長		その他町長が必要と認める者

(設置)

第1条 子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号。以下「法」という。）第77条第1項の規定に基づき、二宮町子ども・子育て会議（以下「会議」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 会議は、法第77条第1項各号に掲げる事務を処理するものとする。

(組織)

第3条 会議は、委員15人以内で組織する。

2 会議の委員は、次に掲げる者のうちから、町長が委嘱する。

- (1) 子どもの保護者
- (2) 教育、保育等の関係者
- (3) 地域活動の関係者
- (4) その他町長が必要と認める者

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第5条 会議に会長及び副会長を1人置き、委員の互選によりこれを定める。

- 2 会長は、会務を総理し、会議を代表する。
- 3 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 会議は、会長が招集し、その議長となる。ただし、会長及び副会長が選出されていないときの会議の招集は、町長が行う。

- 2 会議は、委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。
- 3 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(意見等の聴取)

第7条 会長は、会議において必要があると認めるときは、委員以外の者の出席を求め、その説明又は意見を聴くことができる。

(庶務)

第8条 会議の庶務は、健康福祉部子育て・健康課において処理する。

(委任)

第9条 この条例に定めるもののほか、会議の運営に関し必要な事項は、会長が会議に諮って定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、平成25年7月1日から施行する。  
(特別職員報酬費用弁償の額並びに支給方法条例の一部改正)
- 2 特別職員報酬費用弁償の額並びに支給方法条例（昭和31年二宮町条例第60号）の一部を次のように改正する。  
別表第1町民活動推進委員の項の次に次のように加える。

子ども・子育て会議委員	〃	6,200円
-------------	---	--------

## 子ども・子育て支援法（抜粋）

（市町村等における合議制の機関）

第77条 市町村は、条例で定めるところにより、次に掲げる事務を処理するため、審議会その他の合議制の機関を置くよう努めるものとする。

（1）特定教育・保育施設の利用定員の設定に関し、第31条第2項に規定する事項を処理すること。

☞ 市町村長は、設置者の申請により教育・保育施設（認定こども園、幼稚園、保育所）の利用定員を定めようとするときは、あらかじめ、第77条第1項の審議会を設置している場合には、その意見を聴かなければならない。

（2）特定地域型保育事業の利用定員の設定に関し、第43条第3項に規定する事項を処理すること。

☞ 市町村長は、事業者の申請により地域型保育事業所（事業所内保育、小規模保育等）の利用定員を定めようとするときは、あらかじめ、第77条第1項の審議会を設置している場合には、その意見を聴かなければならない。

（3）市町村子ども・子育て支援事業計画に関し、第61条第7項に規定する事項を処理すること。

☞ 市町村は、市町村子ども・子育て支援事業計画を定め、又は変更しようとするときは、あらかじめ第77条第1項の審議会を設置している場合には、その意見を聴かなければならない。

（4）当該市町村における子ども・子育て支援に関する施策の総合的かつ計画的な推進に関し必要な事項及び当該施策の実施状況を調査審議すること。

2 前項の合議制の機関は、同項各号に掲げる事務を処理するに当たっては、地域の子ども及び子育て家庭の実情を十分に踏まえなければならない。

3 前2項に定めるもののほか、第1項の合議制の機関の組織及び運営に関し必要な事項は、市町村の条例で定める。

（第4項及び第5項省略）

二宮町子ども・子育て会議のスケジュール

子ども・子育て支援事業計画 5カ年計画 (平成 27 年度～平成 31 年度)

平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
<p>計画策定 【P】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>次世代育成 支援事業計画 (22～26 年度) 点検・評価 【C・A】</p> </div>	<p>施策・事業の 実施【D】</p> <p style="text-align: center;">第 1 回 会議 1/13</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>27 年度の 点検・評価 【C・A】</p> </div> <p>施策・事業の 実施【D】</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>28 年度の 点検・評価 【C・A】</p> </div> <p>施策・事業の 実施【D】</p>	<p>計画策定準備 (アンケート)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>29 年度の 点検・評価 【C・A】</p> </div> <p>施策・事業の 実施【D】</p>	<p>次期計画策定 【P】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>30 年度の 点検・評価 【C・A】</p> </div> <p>施策・事業の 実施【D】</p>

【P】 Plan (計画の策定) ⇒ 【D】 Do (計画の推進) ⇒ 【C】 Check (実施状況等の点検・評価)  
⇒ 【A】 Act (事業の継続・拡充、計画の見直し)

平成 30 年度

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
							第 1 回 会議 11/20			第 2 回 会議 2 月中	
施策・事業の実施											
						29 年度実績調査報告 および 30 年度事業実施計画調査					
											31 年度予算(案)
											31 年度 スケジュール

## 第2期二宮町子ども・子育て支援事業計画 アンケート調査の概要について

### 1. 調査目的

子ども・子育て支援事業計画の策定に必要な基礎データの把握及び住民の教育・保育等に関する利用意向等のニーズの状況把握のために行う。

### 2. 調査対象者

- ・就学前児童がいる世帯のうち 800 世帯
  - ・就学児童がいる世帯のうち 200 世帯
- 合計 1,000 世帯に配布。

### 3. 調査期間

平成 30 年 12 月上旬から中旬を予定

### 4. 調査方法

委託により実施

回収後、委託業者が分析を行う。

### 5. 調査項目

国から示されている調査票を基本とする。

### 6. 実施スケジュール

平成 30 年 12 月上旬 調査票発送

12 月中旬 調査票回収

平成 31 年 1 月下旬 調査速報を委託業者より報告

2 月中旬 第 2 回会議にて結果報告

3 月下旬 成果品納品

平成30年度

2018年

項目	作業の概略	10月	11月	12月	1月	2月	3月
【平成30年度】							
ニーズ調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査票作成</li> <li>・調査準備・実施</li> <li>・回収調査票点検・入力</li> <li>・集計・分析</li> </ul>	← 調査票作成・調査準備 →		← 調査実施 →	← 集計・分析 →		
報告書の作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・報告書作成</li> </ul>					← 報告書作成 →	
子ども・子育て会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議内容の検討、資料作成、議事録作成等</li> </ul>		<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">                     【第1回】                      11月20日                      調査票案の提示                 </div>			<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">                     【第2回】                      2月中旬                      集計結果報告                 </div>	

平成31年度

2019年

2020年

項目	作業の概略	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
【平成31年度】													
子ども・子育て会議	・会議内容の検討、資料作成、議事録の作成等					【第1回】7月上旬 現状と課題、	【第2回】8月下旬 素案原案の提			【第3回】11月中旬 素案最終調整			【第4回】2月中旬 計画最終案の提示
将来推計等	・基本理念、施策の体系、重点施策等の設定 ・将来推計	人口推計 集計(家庭類型)	量の見込みの算出	整備量の検討 確保方策の検討									
現状把握	・統計的把握 ・上位計画及び関連計画の動向把握 ・子育て施策の実態把握及び課題の抽出	統計的把握 ・上位計画及び関連計画の動向把握 ・子育て施策の実態把握及び課題の抽出		とりまとめ 次世代育成支援事業の進捗状況調査									
計画の素案作成	・計画策定の方針の検討・整理 ・計画書の校正、内容、施策体系等の整理 ・計画骨子、素案、計画(案)の作成等		骨子案の作成		素案の作成		会議の意見反映等修正						
パブリックコメント	・公表用ファイル作成 ・回答案の作成										パブリックコメント実施	意見とりまとめ・反映	
成果品の作成	・原稿作成、デザイン、印刷											計画原稿の作成 表紙・概要版 デザイン作成	計画書印刷



# 二宮町子ども・子育てに関する アンケート調査

## 就学前児童

(小学校入学前の児童)



©東京ハイジノ二宮町

### 調査ご協力をお願い

町民の皆さまには、日ごろから町の子育て支援行政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

本町では、平成24年度に新たに制定された「子ども・子育て支援法」に基づき、平成27年度から平成31年度までの5カ年を計画期間とする「二宮町子ども・子育て支援計画」を策定しております。

今回、平成32年度(2020年)からの新たな5カ年計画の策定にあたり、子ども・子育て支援に関する生活実態やご要望・ご意見などを把握するため、「二宮町子ども・子育てに関するアンケート調査」を実施いたします。

ご回答いただきました内容はすべて統計的に処理されます。また、無記名でご回答いただくため、お答えいただいた方の個人情報が入り漏れたり、ご迷惑をおかけしたりすることは一切ございません。お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

平成30年12月

二宮町長 村田 邦子

ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記まで  
お願いいたします。



二宮町 健康福祉部 子育て・健康課 子育て支援班

TEL 0463-71-3311 (内線217) FAX 0463-73-0134

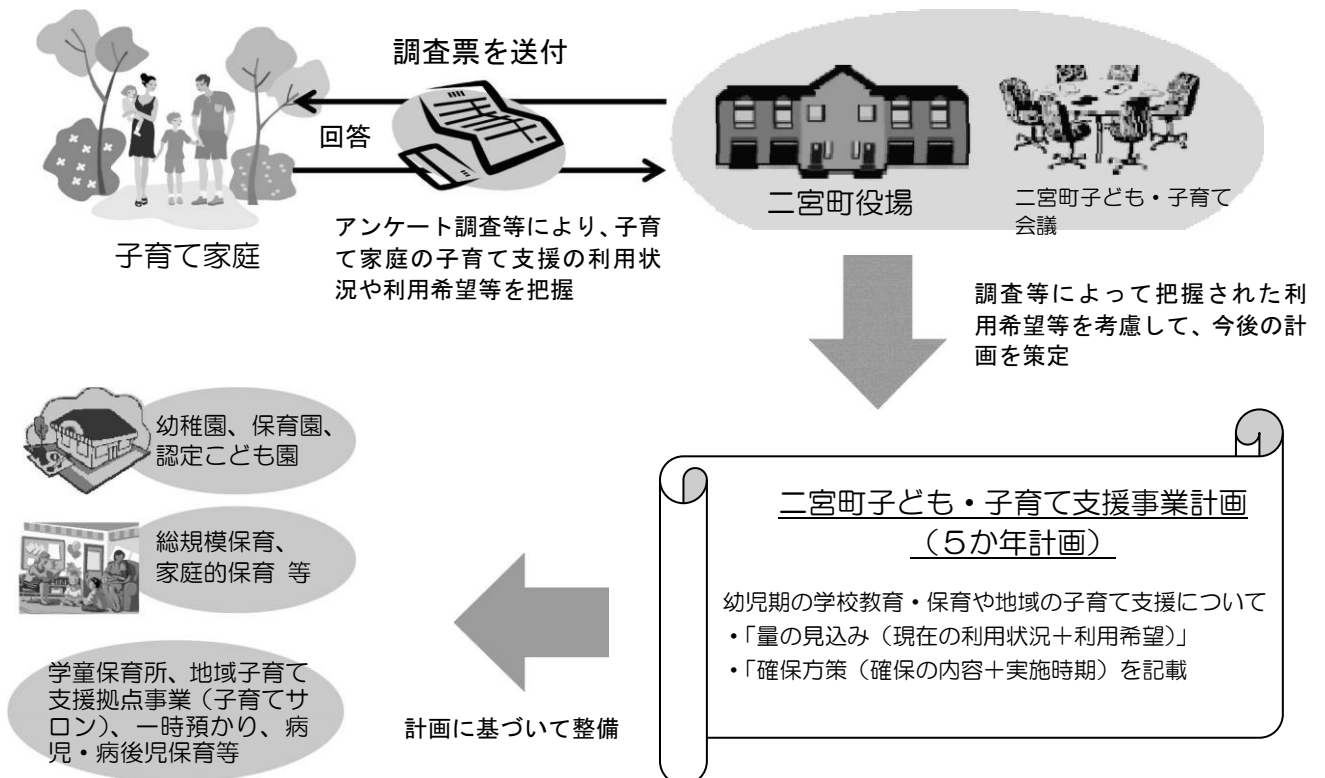
E-mail [kodomo@town.ninomiya.kanagawa.jp](mailto:kodomo@town.ninomiya.kanagawa.jp)

## [調査票のご記入にあたってのお願い]

1. 特にことわりのある場合以外は、あて名のお子さんについてご記入ください。
2. アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。
3. ご回答は、選択肢に○印をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合があります。
4. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある( )内に具体的な内容をご記入ください。
5. 数字で時間(時刻)をご記入いただく場合は、24時間制(例:午後6時→18時)でご記入ください。
6. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がありますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。特にことわりのない場合は次の設問にお進みください。

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れて○月○日(○)までにご投函ください。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



お住まいの地域について伺います。

**問1** お住まいの地区として、あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 一色	2. 緑ヶ丘	3. 百合が丘1丁目
4. 百合が丘2丁目	5. 百合が丘3丁目	6. 中里
7. 元町北	8. 元町南	9. 富士見が丘1丁目
10. 富士見が丘2丁目	11. 富士見が丘3丁目	12. 松根
13. 上町	14. 中町	15. 下町
16. 梅沢	17. 越地	18. 茶屋
19. 釜野	20. 川匂	

あて名のお子さんご家族の状況についてお伺いします。

※「あて名のお子さん」とは、封筒のあて名のお子さんを指します。

**問2** あて名のお子さんの生年月月をご記入ください。（枠内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）

平成	<input type="text"/>	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	<input type="text"/>	月	生まれ
----	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	---	-----

**問3** あて名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数を枠内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数	<input type="text"/>	人	末子の生年月	<input type="text"/>	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	<input type="text"/>	生まれ
--------	----------------------	---	--------	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	-----

**問4** この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 母親	2. 父親	3. その他（ <input type="text"/> ）
-------	-------	--------------------------------

**問5** この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてうかがいます。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 配偶者がいる	2. 配偶者はいない
-----------	------------

**問6** あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主にしている方として、あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。続柄はあて名のお子さんからみた関係です。

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親
4. 主に祖父母	5. その他（ <input type="text"/> ）	

問7 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                    |           |
|------------------------------------|-----------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる              | } ⇒ 問7-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる     |           |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる          | } ⇒ 問7-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |           |
| 5. いずれもない                          | ⇒ 問8へ     |

問7-1 問7で「1.」または「2.」をに○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- |  |       |
|--|-------|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく安心して子どもをみてもらえる |       |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく、心配である                         |       |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく、心配である                  |       |
| 4. 自分たちの親の立場として、負担をかけていることが心苦しい                    |       |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある                |       |
| 6. その他 ( )   | ⇒ 問8へ |

問7-2 問7で「3.」または「4.」を選ばれた方にうかがいます。友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてうかがいます。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- |   |
|---|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく、心配である                          |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく、心配である                   |
| 4. 自分たちの親の立場として、負担をかけていることが心苦しい                   |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある               |
| 6. その他 ( )  |

問8 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人及び相談できる場所がありますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- |                            |
|----------------------------|
| 1. 相談できる人がいる／場所がある ⇒ 問8-1へ |
| 2. 相談できない／場所がない ⇒ 問9へ      |

問8-1 問8で「1.」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- |               |                            |
|---------------|----------------------------|
| 1. 祖父母等の親族    | 2. 友人や知人                   |
| 3. 近所の人       | 4. 子育て支援施設(子育て支援センター等)・NPO |
| 5. 保健所・保健センター | 6. 保育士                     |
| 7. 幼稚園教諭      | 8. 民生委員・児童委員               |
| 9. かかりつけの医師   | 10. 自治体の子育て関連担当窓口          |
| 11. その他（ ）    |                            |

あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

**問9** あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者を含む）をお伺いします。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

問9-1 問9の(1)(2)で「1~4」(就労している)に○をつけた方に伺います。

1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」をご記入ください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてご記入ください。

	就労日数			就労時間（残業時間含む）		
(1)母親	1週あたり	<input type="text"/>	日	1日あたり	<input type="text"/>	<input type="text"/> 時間
(2)父親	1週あたり	<input type="text"/>	日	1日あたり	<input type="text"/>	<input type="text"/> 時間

※ 産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてご記入ください。

問9-2 問9の(1)(2)で「1~4」(就労している)に○をつけた方に伺います。  
 家を出る時刻と帰宅時刻をご記入ください。時刻が一定でない場合は、最も多いパターンについてご記入ください。

※時間は、(例) 09時~18時のように、24時間制でご記入ください。

	家を出る時刻	帰宅時刻
(1)母親	<input type="text"/> <input type="text"/> 時	<input type="text"/> <input type="text"/> 時
(2)父親	<input type="text"/> <input type="text"/> 時	<input type="text"/> <input type="text"/> 時

※ 産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてご記入ください。

**問9-3** 問9の(1)(2)で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。  
 フルタイムへの転換希望はありますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

(1)母親	1. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労) への転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労) への転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) の就労を続けることを希望 4. パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) をやめて子育てや家事に専念したい
(2)父親	1. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労) への転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労) への転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) の就労を続けることを希望 4. パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) をやめて子育てや家事に専念したい

**問9-4** 問9の(1)(2)で「5.」または「6.」の就労していないに○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問13へお進みください。就労希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれに1つだけ○をつけ、該当する枠内には数字をご記入ください。

(1)母親	1. 子育てや家事などに専念したい (就労予定はない) 2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> 歳になったところに就労したい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい ⇒希望する就労形態 ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイト等 (「ア」以外) ⇒1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> 時間
(2)父親	1. 子育てや家事などに専念したい (就労予定はない) 2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> 歳になったところに就労したい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい ⇒希望する就労形態 ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイト等 (「ア」以外) ⇒1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> 時間

あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてお伺いします。(ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所等、問 10-1 に示した事業が含まれます。)

**問10** あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 利用している ⇒ 問 10-1 へ      2. 利用していない ⇒ 問 10-5 へ

問 10-1～問 10-4 は、問 10 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

**問10-1** 問10で「1」に○をつけた方にうかがいます。

あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。あてはまる番号にすべてに○をつけてください。

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
3. 認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等を受けた定員 20 人以上のもの）
4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
5. 小規模保育（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員が概ね 6～19 人のもの）
6. 家庭的保育（保育者の家庭等で 5 人以下の子どもを保育する事業）
7. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運用する施設）
8. 自治体の認証・認定保育施設（認可保育園ではないが、自治体が認証・認定した施設）
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）
11. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）
12. その他（                                  ）

**問10-2** 平日に定期的に利用している教育・保育事業について、どのくらい利用していますか。また、どのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時～何時まで）かを、枠内にご記入ください。なお、24時間制でお答えください。

①現在	1週当たり <input style="width: 30px;" type="text"/> 日	1日当たり <input style="width: 30px;" type="text"/> <input style="width: 30px;" type="text"/> 時間
		( <input style="width: 30px;" type="text"/> <input style="width: 30px;" type="text"/> 時 ~ <input style="width: 30px;" type="text"/> <input style="width: 30px;" type="text"/> 時 )
②希望	1週当たり <input style="width: 30px;" type="text"/> 日	1日当たり <input style="width: 30px;" type="text"/> <input style="width: 30px;" type="text"/> 時間
		( <input style="width: 30px;" type="text"/> <input style="width: 30px;" type="text"/> 時 ~ <input style="width: 30px;" type="text"/> <input style="width: 30px;" type="text"/> 時 )

問10-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 二宮町内	2. 他の市町村（	市・町・村）
---------	-----------	--------

問10-4 平日、定期的に教育・保育事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由としてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため。	
2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している	
3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である	
4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している	
5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある	
6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である	
7. その他（	）

問10-5 問10で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。また、該当する枠内には数字をご記入ください。

1. 利用する必要がない（子どもの教育や発達のため、母親もしくは父親が就労していない）	
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている	
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている	
4. 利用したいが、教育・保育事業に空きがない	
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない	
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	
8. 子どもがまだ小さいため（ <input type="text"/> 歳くらいになったら利用しようと考えている）	
9. その他（	）

問11 すべての方にうかがいます。現在、利用の有無にかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育事業として、定期的に利用したいと考える事業をお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）	
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）	
3. 認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等を受けた定員 20 人以上のもの）	
4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）	
5. 小規模保育（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員が概ね 6～19 人のもの）	
6. 家庭的保育（保育者の家庭等で 5 人以下の子どもを保育する事業）	
7. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運用する施設）	
8. 自治体の認証・認定保育施設（認可保育園ではないが、自治体が認証・認定した施設）	
9. その他の認可外の保育施設	
10. 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）	
11. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	
12. その他（	）



問11-1 問11で教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。あてはまる番号1つだけ○をつけてください。

1. 二宮町内	2. 他の市町村（	市・町・村）
---------	-----------	--------

問11-2 問11で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ「3～12」にも○を付けた方に伺います。特に幼稚園（預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問12 国では、2019年10月から実施する消費税増税分を使って、幼児教育・保育の無償化を実施する予定です。幼児教育・保育の無償化が実現したら、現在利用している、利用していないにかかわらず、希望するサービスが変わりますか。無償化後に利用を希望するサービスに○を3つまでつけてください。

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）	
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）	
3. 認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等を受けた定員20人以上のもの）	
4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）	
5. 小規模保育（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員が概ね6～19人のもの）	
6. 家庭的保育（保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業）	
7. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運用する施設）	
8. 自治体の認証・認定保育施設（認可保育園ではないが、自治体が認証・認定した施設）	
9. その他の認可外の保育施設	
10. 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）	
11. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	
12. その他（	）

あて名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてお伺いします。

**問13** あて名のお子さんは、現在、子育てサロン（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、百合が丘と栄通りにあります）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を枠内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

1. 子育てサロン	1週当たり	<input type="text"/>	回	もしくは	1ヶ月当たり	<input type="text"/>	回程度
2. その他当該自治体で実施している類似の事業（具体名：	1週当たり	<input type="text"/>	回	もしくは	1ヶ月当たり	<input type="text"/>	回程度
3. 利用していない							



あて名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてお伺いします。

**問 16** あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。  
 ※教育・保育事業とは、幼稚園、保育園、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

①土曜日	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	⇒	利用したい時間帯 [ ][ ] 時 ~ [ ][ ] 時まで
②日曜・祝日	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	⇒	利用したい時間帯 [ ][ ] 時 ~ [ ][ ] 時まで

問 16-1 問 16 の①もしくは②で、「3.」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。あてはまる番号にすべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他 ( )	

**問 17** 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない	利用したい時間帯	
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい 3. 休みの期間中、週に数日利用したい	⇒	[ ][ ] 時 ~ [ ][ ] 時まで

問 17-1 問 17 で、「3.」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。あてはまる番号にすべてに○をつけてください。

1. 週に数回仕事が入るため	2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他 ( )	

あて名のお子さんの病気の際の対応についてお伺いします。  
 (平日の教育・保育を利用する方のみ)

**問 18** あて名のお子さんを現在、幼稚園や保育所などに預けている方にうかがいます。該当しない方は問 22 へお進みください。この 1 年間に、あて名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。あてはまる番号に 1 つだけ ○ をつけてください。

1. あった ⇒ 問 18-1 へ      2. なかった ⇒ 問 19 へ

**問18-1** あて名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この 1 年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに ○ をつけ、それぞれの日数も枠内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も 1 日とカウントしてください。)

1 年間の対処方法	日数
1. 父親が休んだ	日
2. 母親が休んだ	日
3. 親族・知人(同居者を含む)に子どもをみてもらった	日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	日
5. 病児・病後児の保育を利用した (保育園で実施しているサービスを含む)	日
6. ベビーシッターを利用した	日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	日
9. その他 ( )	日

**問 18-2** 問 18-1 で「1.」または「2.」に ○ をつけた方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。あてはまる番号に 1 つだけ ○ をつけ、枠内に利用日数 をご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒  日 ⇒ 問 18-3 へ  
 2. 利用したいとは思わない ⇒ 問 18-4 へ





**問20** あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無についてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数を枠内にご記入ください。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計	日
ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等） リフレッシュ目的		日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等		日
ウ. 不特定の就労		日
エ. その他（ ）		日
2. 利用する必要はない	/	

問20-1 問20で「1.」に○をつけた方にうかがいます。

問20の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 大規模施設で子どもを保育する事業（幼稚園・保育所等）
2. 小規模施設で子どもを保育する事業（地域子育て支援拠点等）
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（ファミリー・サポート・センター等）
4. その他（ ）

**問21** この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法としてあてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も枠内にご記入ください。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア. 親族・知人（同居者を含む）にみてもらった	泊
	イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した	泊
	ウ. 「イ」以外の保育事業 （認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	泊
	カ. その他（ ）	泊
2. なかった	/	

問21-1 問21で「親族・知人（同居者を含む）にみてもらった」と答えた方にうかがいます。その場合の困難度はどの程度でしたか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 非常に困難	2. どちらかという困難	3. 特に困難ではない
----------	--------------	-------------

あて名のお子さんが5歳以上（年長児）である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてお伺いします。 ※5歳未満（年中以下）の方 ⇒ 問50へ

**問22** あて名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育所」の場合には、利用を希望する時間も枠内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

「学童保育所」… 保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅	週		日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週		日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週		日くらい
4. 公共施設（ラディアン、図書館など）	週		日くらい
5. 学童保育所	週		日くらい
	⇒下校時から		時まで
6. ファミリー・サポート・センター	週		日くらい
7. その他（学校の校庭、公園など）	週		日くらい

**問23** あて名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を枠内にご記入ください。また、「5. 学童保育所」の場合には、利用を希望する時間も枠内に24時間制でお答えください。

※だいたいのこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週		日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週		日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週		日くらい
4. 公共施設（ラディアン、図書館など）	週		日くらい
5. 学童保育所	週		日くらい
	⇒下校時から		時まで
6. ファミリー・サポート・センター	週		日くらい
7. その他（学校の校庭、公園など）	週		日くらい



問24 問25または問26で「5. 学童保育所」に○をつけた方にうかがいます。あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望はありますか。  
 ①・②それぞれについて、あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。また利用したい時間帯を、枠内に24時間制でお答えください。  
 事業の利用には、一定の利用料がかかります。

① 土曜日	1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	⇒ 利用したい時間帯 □□ 時から □□ 時まで
② 日曜日・祝日	1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	⇒ 利用したい時間帯 □□ 時から □□ 時まで

問25 あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。また利用したい時間帯を、枠内に24時間制でお答えください。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	⇒ 利用したい時間帯 □□ 時から □□ 時まで
--	-----------------------------

残りあともう少しです。  
 ご協力をお願いいたします。



すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など、職場の両立支援制度についてお伺いします。

問26 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについてあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。また、「3.」を選択した場合は、その理由にあてはまる番号すべてを枠内にご記入ください。

母親（いずれかに○）	父親（いずれかに○）
1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由（下からあてはまる番号すべてをご記入ください）	1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由（下からあてはまる番号すべてをご記入ください）

- 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
- 2. 仕事が忙しかった
- 3. （産休後に）仕事に早く復帰したかった
- 4. 仕事に戻るのが難しそうだった
- 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
- 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
- 7. 保育所（園）などに預けることができた
- 8. 配偶者が育児休業制度を利用した
- 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
- 10. 子育てや家事に専念するため退職した
- 11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
- 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
- 13. 育児休業を取得できることを知らなかった
- 14. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した
- 15. その他（ ）

問26-1 子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた 2. 育児休業給付のみ知っていた 3. 保険料免除のみ知っていた 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった
--

問26-2 問26で「2. 仕事が忙しかった」と回答した方にお伺います。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

①母親	1. 育児休業取得後、職場に復帰した 2. 現在も育児休業中である 3. 育児休業中に離職した
②父親	1. 育児休業取得後、職場に復帰した 2. 現在も育児休業中である 3. 育児休業中に離職した

問26-3 問26-2で「1.」と回答した方にうかがいます。

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども年度初めに合わせたこととなります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も同様です。

①母親	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった
②父親	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった

問26-4 問26-3で「1.」と回答した方にうかがいます。

育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。枠内に数字でご記入ください。

①母親	実際の取得期間	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月	希望	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月
②父親	実際の取得期間	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月	希望	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月

問26-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。枠内に数字でご記入ください。

①母親	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月	②父親	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月
-----	--	-----	--

問26-6 問26-4で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 希望より早く復帰した方

① 母親	1. 希望する保育所に入るため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった 5. その他 ( )	2. 配偶者や家族の希望があったため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
② 父親	1. 希望する保育所に入るため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった 5. その他 ( )	2. 配偶者や家族の希望があったため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため

(2) 希望より遅く復帰した方

① 母親	1. 希望する保育所に入れなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため 6. その他 ( )
② 父親	1. 希望する保育所に入れなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため 6. その他 ( )

問26-7 問26-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

① 母親	1. 利用する必要がなかった (もともと短時間勤務だった等) 2. 利用した 3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)
② 父親	1. 利用する必要がなかった (もともと短時間勤務だった等) 2. 利用した 3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)

問26-8 問26-7で「3.」と回答した方にうかがいます。

短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

① 母親	1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. 短時間勤務にすると給与が減額される 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた 7. 子育てや家事に専念するため退職した 8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった） 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった 10. その他（ ）
② 父親	1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. 短時間勤務にすると給与が減額される 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた 7. 子育てや家事に専念するため退職した 8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった） 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった 10. その他（ ）

問26-9 問26で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方に伺います。

あて名のお子さんが1歳もしくは2歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳もしくは2歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳もしくは2歳になる前に復帰しますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

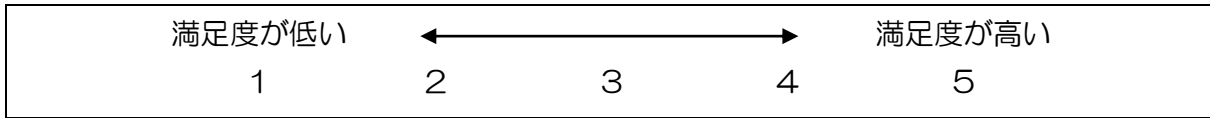
① 母親	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1歳になる前に復帰したい 3. 2歳になるまで育児休業を取得したい 4. 2歳になる前に復帰したい
② 父親	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1歳になる前に復帰したい 3. 2歳になるまで育児休業を取得したい 4. 2歳になる前に復帰したい

問26-10 問26-9で「3.」と回答した方に伺います。あなたが育児休業を2歳になるまで取得したいと考える理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. できるだけ子どもの近くにいたいから	2. 保育園を急いで探す必要がなくなるから
3. その他（ ）	4. 特に理由はない

すべての方に、子育て全般についてお伺いします。

問27 本町における子育ての環境や支援への満足度についてあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。



問27-1 問27の回答の理由をお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

【問27で「1」「2」に○をつけた方】

1. 住環境がよくない
2. 自然環境がよくない
3. 交通機関が不便
4. 保育サービス等が充実していない
5. 保育園、幼稚園などに入りにくい
6. 子育て支援が充実していない
7. 公園や子育て広場など子どもの遊び場が少ない
8. 近所づきあいや地域活動が盛んではない
9. 地域の子育てネットワークができていない
10. 子育てに関する情報が得にくい
11. 事故や犯罪が多く危険
12. 学校教育が充実していない
13. 放課後対策が充実していない
14. 医療機関が充実していない
15. その他( )

【問27で「3」「4」「5」に○をつけた方】

1. 住環境がよい
2. 自然環境がよい
3. 交通機関が便利
4. 保育サービス等が充実している
5. 保育園、幼稚園などに入りやすい
6. 子育て支援が充実している
7. 公園や子育て広場など子どもの遊び場が多い
8. 近所づきあいや地域活動が盛ん
9. 地域の子育てネットワークができています
10. 子育てに関する情報が得やすい
11. 事故や犯罪が少なく安全
12. 学校教育が充実している
13. 放課後対策が充実している
14. 医療機関が充実している
15. その他( )

問28 子育てワンストップサービスについてうかがいます。あてはまるもの1つだけに○をつけてください。

「子育てワンストップサービス」… 地方公共団体の子育てに関するサービスの検索や、オンライン申請が可能です。本町では現状、児童手当の現況届けのみ利用可能ですが、今後、多種の手続きが可能になる見込みです。利用には「マイナンバーカード」と「カードリーダー」（有償）が必要となります。

- |           |                       |         |
|-----------|-----------------------|---------|
| 1. 利用している | 2. サービスを知っているが利用していない | 3. 知らない |
|-----------|-----------------------|---------|

問28-1 問28で「2.」に○をつけた方にうかがいます。サービスを知っていて利用しない理由はどれですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- |                     |                    |
|---------------------|--------------------|
| 1. 手続きの方法がわからない     | 2. 申請方法が複雑だった      |
| 3. 申請に必要なものを揃えるのが面倒 | 4. どこで申請できるのかわからない |
| 5. 役場を利用するため不要である   | 6. その他( )          |

最後に、すべての子どもに良質な成育環境を保障し、子育て支援を総合的に進めていくために、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。


調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。  
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、○月○日（○）までにご投函ください。



©東京ハイジ／二宮町

# 二宮町子ども・子育てに関する アンケート調査



©東京ハイジ/二宮町

## 就学児童

### 調査ご協力をお願い

町民の皆さまには、日ごろから町の子育て支援行政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

本町では、平成24年度に新たに制定された「子ども・子育て支援法」に基づき、平成27年度から平成31年度までの5カ年を計画期間とする「二宮町子ども・子育て支援計画」を策定しております。

今回、平成32年度(2020年)からの新たな5カ年計画の策定にあたり、子ども・子育て支援に関する生活実態やご要望・ご意見などを把握するため、「二宮町子ども・子育てに関するアンケート調査」を実施いたします。

ご回答いただきました内容はすべて統計的に処理されます。また、無記名でご回答いただくため、お答えいただいた方の個人情報が漏れたり、ご迷惑をおかけしたりすることは一切ございません。お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

平成30年12月

二宮町長 村田 邦子

ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記まで  
お願いいたします。



二宮町 健康福祉部 子育て・健康課 子育て支援班

TEL 0463-71-3311 (内線217) FAX 0463-73-0134

E-mail [kodomo@town.ninomiya.kanagawa.jp](mailto:kodomo@town.ninomiya.kanagawa.jp)

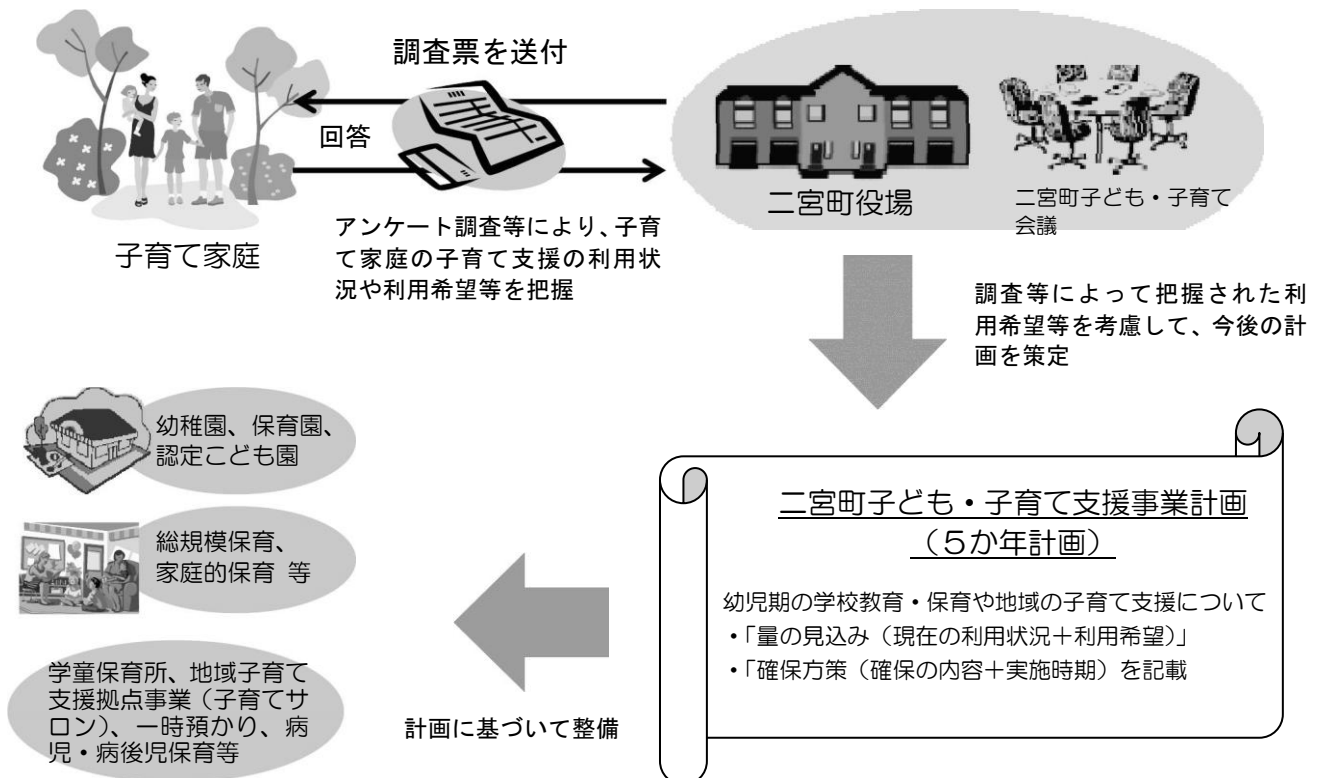


## [調査票のご記入にあたってのお願い]

1. 特にことわりのある場合以外は、あて名のお子さんについてご記入ください。
2. アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。
3. ご回答は、選択肢に○印をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合があります。
4. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある( )内に具体的な内容をご記入ください。
5. 数字で時間(時刻)をご記入いただく場合は、24時間制(例:午後6時→18時)でご記入ください。
6. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がありますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。特にことわりのない場合は次の設問にお進みください。

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れて○月○日(○)までにご返送ください。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



お住まいの地域について伺います。

**問1** お住まいの地区として、あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- |              |              |             |
|--------------|--------------|-------------|
| 1. 一色        | 2. 緑が丘       | 3. 百合が丘1丁目  |
| 4. 百合が丘2丁目   | 5. 百合が丘3丁目   | 6. 中里       |
| 7. 元町北       | 8. 元町南       | 9. 富士見が丘1丁目 |
| 10. 富士見が丘2丁目 | 11. 富士見が丘3丁目 | 12. 松根      |
| 13. 上町       | 14. 中町       | 15. 下町      |
| 16. 梅沢       | 17. 越地       | 18. 茶屋      |
| 19. 釜野       | 20. 川匂       |             |

あて名のお子さんをご家族の状況についてお伺いします。

※「あて名のお子さん」とは、封筒のあて名のお子さんを指します。

**問2** あて名のお子さんの学年にあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- |        |        |        |        |        |        |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 1. 1年生 | 2. 2年生 | 3. 3年生 | 4. 4年生 | 5. 5年生 | 6. 6年生 |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|

**問3** あて名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数を枠内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

きょうだい数	<input type="text"/>	人	末子の生年月	<input type="text"/>	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	<input type="text"/>	生まれ
--------	----------------------	---	--------	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	-----

**問4** この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- |       |       |            |
|-------|-------|------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 ( ) |
|-------|-------|------------|

**問5** この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてうかがいます。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

**問6** あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主にしている方として、あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。続柄はあて名のお子さんからみた関係です。

- |          |            |         |
|----------|------------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親    | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他 ( ) |         |



問8-1 問8の(1)(2)で「1~4」(就労している)に○をつけた方に伺います。  
1週あたりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をご記入ください。  
就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてご記入ください。

	就労日数		就労時間(残業時間含む)	
(1)母親	1週当たり	<input type="text"/> 日	1日当たり	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間
(2)父親	1週当たり	<input type="text"/> 日	1日当たり	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間

※ 産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてご記入ください。

問8-2 問6の(1)(2)で「1~4」(就労している)に○をつけた方に伺います。  
家を出る時刻と帰宅時刻をご記入ください。時刻が一定でない場合は、最も多いパターンについてご記入ください。

※時間は、(例)09時~18時のように、24時間制でご記入ください。

	家を出る時刻	帰宅時刻
(1)母親	<input type="text"/> <input type="text"/> 時	<input type="text"/> <input type="text"/> 時
(2)父親	<input type="text"/> <input type="text"/> 時	<input type="text"/> <input type="text"/> 時

※ 産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてご記入ください。

**問8-3** 問6の(1)(2)で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。  
フルタイムへの転換希望はありますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

(1)母親	1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい
(2)父親	1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

**問8-4** 問6の(1)(2)で「5.」または「6.」の就労していないに○をつけた方にかがいます。該当しない方は、問13へお進みください。就労希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれに1つだけ○をつけ、該当する枠内には数字をご記入ください。

(1)母親	<p>1. 子育てや家事などに専念したい（就労予定はない）</p> <p>2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> 歳になったところに就労したい</p> <p>3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい</p> <p>⇒希望する就労形態 ア. フルタイム</p> <p style="padding-left: 40px;">イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）</p> <p style="padding-left: 80px;">⇒1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> 時間</p> <p>⇒仕事を始めた後、対象のお子さんは放課後の時間をどのような場所で過ごしますか。（あてはまるものすべてに○）</p> <p style="padding-left: 40px;">ア. 自宅    イ. 祖父母宅や友人・知人宅</p> <p style="padding-left: 40px;">ウ. 習い事    エ. 学童保育所</p> <p style="padding-left: 40px;">オ. 障がい児通所支援事業（放課後等デイサービス）</p> <p style="padding-left: 40px;">カ. その他（ <input type="text"/> ）</p>
(2)父親	<p>1. 子育てや家事などに専念したい（就労予定はない）</p> <p>2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> 歳になったところに就労したい</p> <p>3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい</p> <p>⇒希望する就労形態 ア. フルタイム</p> <p style="padding-left: 40px;">イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）</p> <p style="padding-left: 80px;">⇒1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> 時間</p> <p>⇒仕事を始めた後、対象のお子さんは放課後の時間をどのような場所で過ごしますか。（あてはまるものすべてに○）</p> <p style="padding-left: 40px;">ア. 自宅    イ. 祖父母宅や友人・知人宅</p> <p style="padding-left: 40px;">ウ. 習い事    エ. 学童保育所</p> <p style="padding-left: 40px;">オ. 障がい児通所支援事業（放課後等デイサービス）</p> <p style="padding-left: 40px;">カ. その他（ <input type="text"/> ）</p>



問9-4 問9-1で「3~7」に○をつけた方にうかがいます。あて名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。あてはまる番号に1つだけ○をつけ、仕事を休んで見たかった日数についても、枠内にご記入ください。

1. 仕事を休んで看ることができる	⇒	<input type="text"/>	日	⇒	問10へ
2. 休んで看ることは非常に難しい					
3. 仕事を休むことはできない					

問9-5 問9-4で「2.」または「3.」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由についてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない	2. 自営業なので休めない
3. 休暇日数が足りないので休めない	4. 仕事の都合上、休めない
5. その他（ <input type="text"/> ）	

あて名のお子さんの不規則の宿泊を伴う一時預かり等の利用についてお伺いします。

**問10** あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不規則の就労等の目的で不規則に利用している事業はありますか。ある場合は、あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）をご記入ください。

利用している事業	日数（年間）
1. ファミリー・サポート・センター	<input type="text"/> 日
2. 夜間養護等事業：トワイライトステイ	<input type="text"/> 日
3. ベビーシッターなどの民間のサービス	<input type="text"/> 日
4. その他（ <input type="text"/> ）	<input type="text"/> 日
5. 利用していない ⇒ 問10-1へ	

問10-1 問10で「5.」に○をつけた方にうかがいます。  
現在利用していない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が地域にない
3. 事業の質に不安がある	4. 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用方法・制度などがわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかわからない	8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
9. その他（ <input type="text"/> ）	





あて名のお子さんの放課後の過ごし方についてお伺いします。

**問13** あて名のお子さんは放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ週当たりの日数を数字でご記入ください。また、「6. 学童保育所」の場合には、利用する時刻も枠内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。  
 「学童保育所」・・・保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、支援員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅	週		日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週		日くらい
3. 習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週		日くらい
4. 公共施設（ラティアン、図書館など）	週		日くらい
5. 学童保育所	週		日くらい
	⇒下校時から		時まで
6. 学校の校庭や公園などの屋外	週		日くらい
7. ファミリー・サポート・センター	週		日くらい
8. その他（ ）	週		日くらい

**問14** あて名のお子さんの、放課後の過ごし方について、今後どのようなことを望みますか。もっとも当てはまる番号1つだけに○をつけてください。

1. 学童保育所を利用したい  
 2. クラブ活動や学習塾など習い事をさせたい  
 3. 利用を希望するサービスは特にはない  
 4. その他（ ）

**問15** 土曜日、日曜日・祝日、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に、学童保育所の利用希望はありますか。当てはまる番号1つだけに○をつけ、利用したい時間帯を枠内に24時間制でお答えください。

(1) 土曜日

<p>1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい          2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい          3. 利用する希望はない</p>	<p>⇒ 利用したい時間帯（24時間制で記入）</p> <p>□ □ 時～□ □ 時まで</p> <p>（例）09 時～ 18 時まで</p>
---	---

(2) 日曜日・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	⇒ 利用したい時間帯（24時間制で記入）	
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		
3. 利用する希望はない		
		□ □ 時～□ □ 時まで
		（例）09 時～18 時まで

(3) 夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	⇒ 利用したい時間帯（24時間制で記入）	
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		
3. 利用する希望はない		
		□ □ 時～□ □ 時まで
		（例）09 時～18 時まで

問16 放課後の過ごし方に関する情報を、どこから入手していますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 学校	2. 町役場等の行政窓口
3. 町が配布するパンフレットやチラシ等	4. 町の広報
5. 知人・友人	6. インターネット
7. その他（	） 8. どこに聞けばよいか分からない

すべての方に、子育て全般についてお伺いします。

問17 本町における子育ての環境や支援への満足度についてあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

満足度が低い	←————→	満足度が高い
1	2 3 4	5

問18 子育てワンストップサービスについてうかがいます。あてはまるもの1つだけに○をつけてください。

「子育てワンストップサービス」… 地方公共団体の子育てに関するサービスの検索や、オンライン申請が可能です。本町では現状、児童手当の現況届けのみ利用可能ですが、今後、多種の手続きが可能になる見込みです。利用には「マイナンバーカード」と「カードリーダー」（有償）が必要となります。

1. 利用している	2. サービスを知っているが利用していない	3. 知らない
-----------	-----------------------	---------

問18-1 問18で「2.」に○をつけた方にうかがいます。サービスを知っていて利用しない理由はどれですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 手続きの方法がわからない	2. 申請方法が複雑だった	
3. 申請に必要なものを揃えるのが面倒	4. どこで申請できるのかわからない	
5. 役場を利用するため不要である	6. その他（	）

問19 子育てに関して悩んでいること、又は気になることがありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                       |                          |
|-----------------------|--------------------------|
| 1. 病気や発育・発達           | 2. 食事や栄養                 |
| 3. 子どものしつけの方法がよくわからない | 4. 子どもとの接し方に自信が持てない      |
| 5. 子どもとの時間を十分にとれない    | 6. 子どものほめ方やしかり方がよくわからない  |
| 7. いじめに関すること          | 8. 友だちづきあいなど対人関係         |
| 9. 不登校など              | 10. 子どもの学力の遅れ            |
| 11. 子どもの教育・塾、進路       | 12. 仕事や自分のやりたいことが十分できない  |
| 13. 子どもに落ち着きがない       | 14. 子どものことで話し相手や相談相手がいない |
| 15. 子育てのための経済的負担が大きい  | 16. その他（ )               |
| 17. 特にない              |                          |

最後に、すべての子どもに良質な成育環境を保障し、子育て支援を総合的に進めていくために、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。


調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。  
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、〇月〇日（〇）まで  
にご投函ください。



©東京ハイジ／二宮町